



第八十号 平成二十八年十二月十五日 (宋) 発行

作左通信合本の発刊に向けて

作左通信は作左の会発 ともあり、編集に当っては、
足直後の平成十二年二月 編集委員会を設け広く意
十日に第一号が発行され、 見を求めました。

今回で八十号を数えます。 その結果、作左通信を通
これを機会に、今までに じて、これまでの活動内容
発行された作左通信を一 を知ることが出来るのは
冊の本にまとめるととも もとより、コラム等を設け、
に、一筆啓上・作左の会の 当時の思い出やご苦労も
これまでの歩みを記録と 知見として残すこととし
して残すことにしました。 ました。

実は、平成二十年に一度 また、資料編として、ふ
それまで発行したものを るさと賞応募者の推移や、
まとめたことがあります これまでゆかりの地研修
が、その時はバックナンバ 旅行で訪れたところを一
ーに留まってしまうと 覧にする等、これまでの振
り返りが一目でわかると

同時に、今後の活動を企画
する上で参考になるもの
を加えます。

発行は、平成二十九年三
月を予定しておりますの
で、楽しみにしてしてくだ
さい。

ふれあいウォーク祭り

十月二十三 (日) 毎年恒
例の「学区ふれあいウォー
ク祭り」が開催されました。



ゲームに並ぶ参加者 (法性寺)

子供から高齢の方まで

気軽に秋の一日を楽しめ
る大変素晴らしいこのイ
ベントは、好天に恵まれた
こともあり、主催者発表で
八百人の参加がありました。

各ポイントで趣向を凝
らした催し物や景品も楽
しみですが、本多作左衛門
ゆかりの場所をめぐること
とで、改めてこの土地の魅
力を再発見できるいい機
会になっています。

写真史訂正のお詫び

平成二十七年三月発行の
写真史百八十三ページにて
丸岡城として紹介している
写真は丸亀城でした。訂正
してお詫び申し上げます。